

Trofeo TAZIO NUVOLARI

《2021 20th.+1 Trofeo Tazio Nuvolari Hokkaido-Stage》

“終了報告書”

各位

記念すべき 20 回目を迎えた 2020 年の「Trofeo Tazio Nuvolari /Hokkaido-Stage」は思いも寄らない“事態”となり、今年も第 3 波・第 4 波と続き 8 月には第 5 波も来るのではないかと予想されている状況でしたが、道内の感染者数が多い札幌市を避け、屋外での飲食、マスク、検温等の感染防止を重視した対策を施し 7 月 16 日・17 日・18 日の 3 日間にて開催をさせて頂きました。

今年のイベントは昨年に続き再度 20 周年の記念大会とさせて頂きましたが、新型コロナウイルスの影響もあり目標の参加台数には達しませんでした。然し、2000 年大会当初も同様の時を思い出し、参加して頂けます参加者の皆様に北海道を堪能できるような企画として「PC」計測を止め順位をつけず、大人のツーリング・イベントとしてアイヌ民族のミュージアム「ウポポイ」の社会見学や地球の偉大さが見られる観光地を巡るルートになります。

因みに参加者の皆様全員には各協賛品や当該大会オリジナルの記念品を贈答いたしました。

開催日直前には 20 台近くのエントリーとなりましたが、最終的には 15 台の参加となり 3 日間の日程にて開催をし、全車、事故、違反も無く終了致しました事をご報告させて頂きます。

【イベント実施概要】

Day-1; スタートは集合会場の千歳市「㈱トランスウェブ北海道営業所」をスタート時間の 13:00 までにランチや飲食又歓談の時間を設け、初夏のゆったりした北海道時間を過ごしてからスタートです。

同会場をスタートし、恵庭市経由して観光場所の「支笏湖」湖畔を通過し、オロフレ峠を越して麓に在ります民族共生象徴空間(アイヌ民族のミュージアム)「ウポポイ」にて社会見学後、Day-1 のゴール地で地獄谷やクマ牧場で有名な温泉地「登別」にゴールです。因みに Day-1 の走行距離 163km でした。

Day-2; 登別温泉をスタート後、室蘭市の絶景場所「地球岬」を目指します。この地球岬は太平洋に面した海岸線に絶壁が続き地球の偉大さがみられます。この地球岬の休憩所を出てから伊達市を通過、そしてランチは洞爺湖畔沿の、創業 90 周年の「わかさいも」内のレストランです。メニューは海鮮と白老牛のお肉料理となります。ランチ後は洞爺湖畔沿の狭い道を通り Day-2 のゴール地のニセコを目指しますが、今年の大会は自由なゆったりした時間を過ごして頂きますので、ニセコのゴール時間までは自由時間とさせて頂きました。勿論コマ図のルートが基本です。

Day-2 の走行距離は Day-1 と同じく 163km を走破し全車無事にヒルトン・ニセコ・ビレッジにゴールいたしました。因みに、参加者の中に自称晴れ男、晴れ女の二方の効力で Day-1 と Day-2 とともに晴天です。

Day-3; 最終日はヒルトン・ニセコ・ビレッジをスタート。ニセコから岩内までのワインディングロードで有名な「パノラマ・ライン」にて安全運転が第一条件ですが、ドライビングとロケーションが楽しめる峠道の次は北海道らしい田園風景の中のルートで楽しんで頂けたかと思います。

次は原子力発電が設置されています泊村を通過し、奇岩が続く積丹半島沿いの海岸線を通過し、ランチ会場の余市の「キャメルワイナリー」に向かいます。

20 周年記念 TTN オリジナルラベルのワインをご提供頂きました「キャメルワイナリー」の駐車場をお借りして、それぞれの車や日陰にて今が旬の余市名物のウニ&イクラ弁当でランチを済ませ、余市の新しく設置されました入口から高速道路にて一路、最終ゴールの江別・蔦屋書店を目指します。

最終日の走行距離は221km となりました。3 日間トータルの走行距離は前回より短い 548km です。

私共が目指す事故の無いイベントの目的が遂げられ、今年も全車両・全参加者は事故も違反もなく無事にゴールいたしました。

今年は「PC」計測は致しませんでしたのでゴール後は解散式として、感染防止対策として江別・蔦屋書店様のご協力のもと、同駐車場をお借りして執り行いました。

今回も少ない参加台数でしたが、車種は北海道初上陸の 4 台の戦前車(ブガッティの T-40 が 2 台、T-44 が 1 台、バリラ 508 が 1 台)、マセラティ-A6、アルファロメオの SZ 等、本当に貴重な車の参加となりました。又、参加は北海道は勿論ですが、一番遠くは大分県、他東京、秋田、神奈川からでした。

イベント内容は上記の通りですが、今年も引き続き「STELLANTIS/FCA」様から 2 台の“ALFA ROMEO”Giulia と Giulietta をオフィシャルカーとしてお借りする事となりイベントの顔として参加車両の先行と後追いにて見守り、安全を確保して頂きました。又、イベントの趣旨の一つでもあります参加者同士、地元との交流、北海道のロケーションの素晴らしさ、そして味覚を全参加者が楽しんで頂けたと確信いたします。

今年も当該イベントに対し多くのご後援、ご協賛、ご協力を賜りまして、感謝申し上げます。

2022 年の TTN は 7 月の第 3 週の開催日を目指し準備をしております。

今後とも、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

2021/7/22

Informazione sulla domanda di Partecipazione

2021

20⁺+1 Trofeo TAZIO NUVOLARI



1930 Alfa Romeo 6C-1750 GS / Futa Passaggio

16.17.18 / Luglio (July)

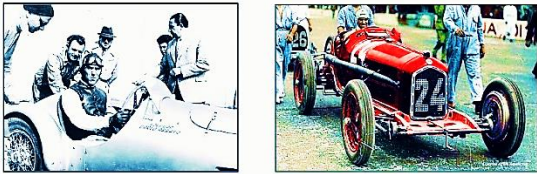
Start; Chitose. TransWeb ➡ Goal; Ebetsu. Tsutayasyoten

SCUDERIA TAZIO NUVOLARI ASIA  **Octane**



20+1

Trofeo TAZIO NUVOLARI





Octane



www.trofeo-tazionuvolari.com

 **SCUDERIA TAZIO NUVOLARI ASIA**

[illegible]